

社団法人 鳥取市シルバー人材センター

シルバーとっとり

会員数 690人(男 450人 女 240人) vol.56



【発行所】

(社) 鳥取市シルバー人材センター

鳥取市富安2丁目104-1

TEL 0857-22-0050

FAX 0857-22-0051

E. mail: tottori@sjc.ne.jp

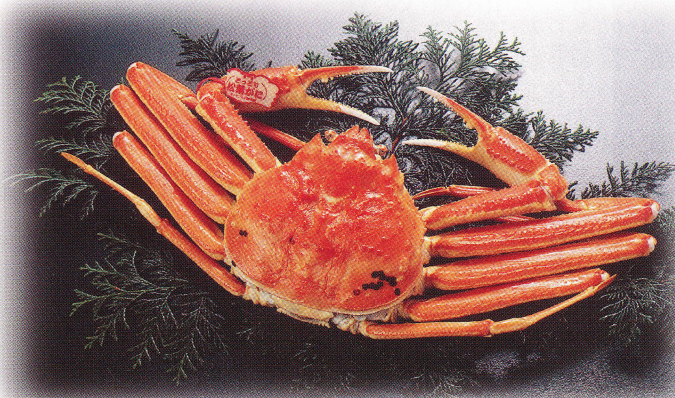
URL: www.tottori-sjc.or.jp



謹賀新年

目次

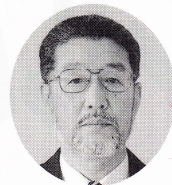
新年のごあいさつ.....	2
辰年会員新年の抱負.....	3
会員の趣味の紹介.....	4
子育て支援ボランティア にこにこ広場.....	4
23年度安全就業標語表彰作品.....	5
地域班合同ボランティア.....	5
講習会開催について.....	5
発注者へのアンケート調査を実施.....	6
コミュニケーション講習会に参加して.....	7
普及啓発活動の実施.....	7
会員年末懇親会.....	7
事務局インフォメーション.....	8



冬の味覚の王様
「松葉ガニ」

新年のごあいさつ

(社)鳥取市シルバー人材センター



理事長
木島 敏行

皆様には、新春を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、国内外ともに波乱に満ちた年でした。特に東日本大震災は、巨大地震・巨天津波、原発事故と、世界中を不安に陥れ、その上、台風十二号による豪雨は、三重・和歌山・奈良県を中心に大災害をもたらし、何れ



鳥取市長
竹内 功

新年明けましておめでとつございます。会員の皆様には、つつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

皆様におかれましては、豊富な知識、経験、能力を活かしながら、地域社会で活躍しておられますこと、中でも積極的なボランティア活動への取り組みに対し、深く感謝を申し上げます。

昨年、本市では「人を大切にするまち」を

も復興が急がれる状況です。

当センターにおいては、昨年6月の鳥取県公益認定等審議会で公益社団法人移行認定基準に適合するとの審査決定が出され、努力が報われた記念すべき年となりました。

しかし、超高齢化社会において期待が高まるシルバー人材センターの課題は、「就業機会の確保」と「自主財源の確保」にあります。

今年も行政、そして会員の皆様と力を合わせながら頑張つてまいる所存です。会員の皆様が元気で、地域社会づくりに貢献していただく一年となりますようご祈念申し上げて、年頭のご挨拶とします。

まちづくりの理念とし、第9次総合計画をスタートさせました。また、平成22年に策定した「雇用創造戦略方針」を推進し、25年度までの目標としていた2,000人以上の雇用創出を達成することができました。

今年は、これまでの歩みを着実に進め「人が輝きまちがきらめく 快適・環境都市鳥取」を展開する一年にするため、会員の皆様をはじめ市民の方々との協働を進めて参りたいと考えます。

終わりに、鳥取市シルバー人材センターのますますのご発展と会員の皆さまのご健康とご多幸、ご活躍を祈念申し上げ、新年のごあいさついたします。

謹賀新年



新しい年を迎え、会員並びにご家族様の皆様と、関係各位のご多幸を心よりお祈り申し上げます。

(社)鳥取市シルバー人材センター

理事長	木島	敏行
副理事長	福田	定夫
専務理事	夏目	邦和
理事	西根	弘康
理事	田中	行元
理事	徳田	邦子
理事	佐々木	純子
理事	佐々木	昌彦
理事	寺本	敏昭
理事	原	富男
理事	小塩	幸子
理事	岡本	博義
監事	伊藤	茂樹
監事	花原	好恵
監事	藤本	保
事務局長	山崎	年憲
事務職員	同	

辰年会員 新年の抱負



面影班 鍛冶川 恵美子(72)



シルバー人材センターの事は全く知らなかったですが友人に教えてもらって

早や3年余りになります。今考えてみればもつと早くに出会っていれば良かったと思います。ゼロからの出発ですがシルバーの仕事が新たな人生のチャンスととらえプラス思考で経験のない剪定班の仕事させてもらっています。「夫唱婦随」で仕事を通して知り合う会員さん、お客さんに会うのが楽しみです。私も「登り辰」？皆様にお世話になります。桜梅桃李で頑張っております。

職域によって適応される講習会や、会員同志のレクリエーションが催され、参加する度に横のつながりが出来、助け、助けられ、とても楽しいところです。また、気分転換として、家での家庭菜園、外では多くの人達と接して、情報や知識を頂きながら、残りの人生を楽しみたいと思います。事務職員の方々はじめ会員の皆様どうぞよろしくお願ひいたします。

美保南班

大野木

紀代子(72)



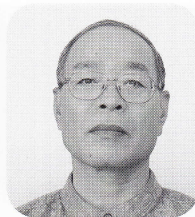
72才、年女だそうです。実感がしませんが、シルバーの職員さんたちのお世話で仕事を

を紹介していただき色々なお家にいきます。常識的な事が欠けている私は学ぶことも多くあります。趣味の木目込人形の師範の免状もいただきました。ツールペイントも教室の若い人達とワイワイ、ガヤガヤ、フランドスも楽しく最近ババの会員になって7年になりました。シルバーの会員になって7年になりました。すが感謝しています。精一杯努力してがんばりたいと思います。

末恒班

玉尾

道弘(72)

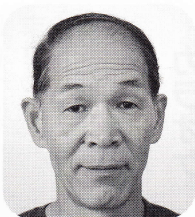


私は大阪で24年働き鳥取に帰って同じ職種の仕事が見つかり、そこで20年と半年勤務して退職しました。そしてシルバー人材センターに入会して10年になります。仕事は朝7時半より4時半まで、9時より6時までの就業です。仕事は鳥取大学構内の管理業務です。一般の方、職員の方、業者・工事関係の方、学生、と皆様がお客様です。事故のないように頑張ります。シルバー会員の皆様健康でありますように。私も働けるかぎり頑張ります。

遷喬班

井関

源三郎(72)



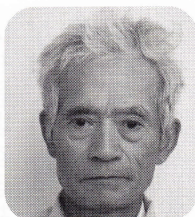
私は定年退職後40数年ぶりに鳥取にUターンしてきましたが、昔の面影が全く無く、知らない町にきたような気持ちで、友人も仕事も無く不安な日々でした。偶然にシルバーの案内書を目にして入会しました。現在では仕事は小遣い程度ですが同級生との再会や、

友人ができ、充実した日々を送っています。しかし、昨年は母の死亡、東日本大震災、原発事故、台風被害と災害が多く将来に不安を抱かずにはいられない年でした。今年6度目の年男(昭和15年生まれ)の72歳を迎えるに当たり、この先一年災害の無いことを願うとともに私が座右の銘としてきた二宮尊徳の俳句「この秋は雨か嵐かしらねども 今日のとめに田草取るなり」の気持ちを大切に日々頑張りたいと思います。

青谷班

桑田

速雄(72)



私もシルバー人材に入会して2年近くになります。70才過ぎて仕事が出来るとは大変うれしく思っています。自分の体も元気ですが1年くが勝負だと思っております。シルバー人材センターの山崎さん始め木下さんには色々とお世話になります。来年度は鳥取の方にも仕事があります。今後とも色々とお世話になると思いますがどうぞよろしくお願ひいたします。

シルバー人材センターは、大人の集団のようで新しい発見が見つかる所です。

世紀北班

天川

芳美(72)



シルバー人材センターは、大人の集団のようで新しい発見が見つかる所です。

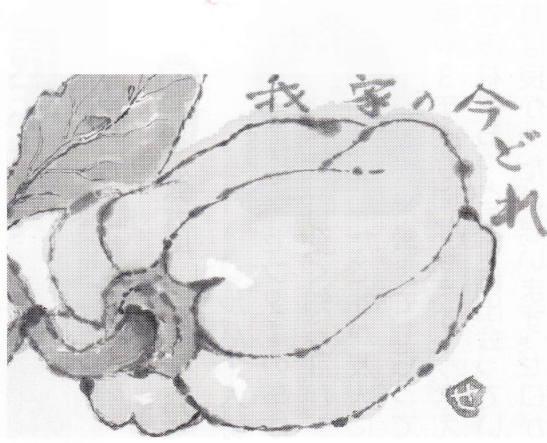
会員の趣味の紹介

絵手紙を習う



遷喬班 長尾 節子

趣味のひと時を楽しんでいます。筆をもつ手が震える。先生はそれがいい、それでいいのだと言われますが…。
回を重ねることに楽しみになり、野の草花・野菜、見るものすべてが絵の題材にと、思いをときめかせています。このチャンスをお願いしたいことに感謝し、これからも頑張っ



ノルディック・ウォーク

美保班 山本 勝彦



今、注目の新しいウォーキングです。歩くことがだんだんつらくなってきた高齢者の方でも、2本のポール(ストック)を使って簡単に始められ、足・腰・膝への負担も少なく、姿勢矯正・介護予防の一助にもなり、楽に長く歩け、気軽に楽しむことができます。



ハーモニカアンサンブル

津ノ井班 大前 幸治郎



趣味はいろいろ手掛けました。その中でハーモニカは手軽に吹ける小さなオーケストラ。健康対策「心の癒し」グループの一員として市民音楽祭・老人ホームにも訪問し演奏。

韓国でも演奏活動をし、楽しんでいま

す。皆様も吹いてみませんか。



カラオケ

国府班 森田 敬子



生きがい。結婚して働き、子育てをする日々。それがあたりまえの時代でした…。介護をする中、息抜きにと始めたカラオケ、今ではたくさんの友達に出会い、喜びを感じ、年3回の発表会にむけて日々練習にはげんでいます。これからの人生、自分のため



子育て支援ボランティア

にっこにっこ広場



11月22日、とりぎん文化会館で「にっこにっこ広場」を開催しました。今回は、児童書を楽しむ会「つくしんぼ」の山田節子さんをお願いし、「いないいないばあ人形」作りを楽しみました。この人形は6カ月の乳児健診時の読み聞かせタイムにも登場するものです。お母さんがつくる間は会員が子供さんを託児し、お母さんには少しでしたが、自分のための時間を楽しんでいた



23年度 安全就業標語表彰作品

鳥取県シルバー人材センター連合会が募集した平成23年度安全就業標語の応募作品の中から、優秀作品1点、入選作品5点、佳作作品5点が選ばれました。当センターからは優秀作品と入選作品が2点選ばれ7月の研修会の席上で表彰式が行われました。

優秀作品

「気の緩み
慣れが大敵
事故を呼ぶ」

日進班 石田美千子

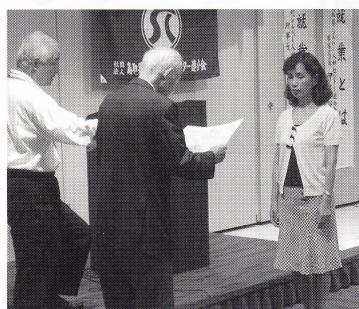
入選作品

「まあいいか
甘い気持ちか
事故まねく」

面影班 西原 久雄

「あわてるな
ちよっと一息
この目で確認」

河原班 野口 浩史



△ 優秀作品受賞の石田さん

地域班合同 ボランティア

10月21日、地域班合同ボランティアが、市内7ヶ所の公共的場所で行われました。当日は32人もの多くの会員が参加し、屋外清掃作業等を行い地域社会に貢献しました。

今回のように会員が積極的にボランティア作業に参加することにより、地域社会からより一層の信頼が得られ、シルバー事業への理解も得られます。

これからも、ボランティア作業に多数の会員の方のご参加をお願いします。



ボランティア
作業に
汗を流す会員



グループ	地域割り	場所・内容
A	修立・日進・久松・遷喬・城北（福部含む） 醇風・明德・美保	梅鯉庵周辺の落ち葉拾い、除草
B	世紀南・世紀北 美和・松保・湖山南・湖山北 末恒・浜坂	市役所駅南庁舎 くさざんか会館 第1合同庁舎 周辺の歩道清掃
C	稲葉山・岩倉・美保南・面影・津ノ井・国府	国府中学校付近 く国府町民体育館 く土手下の歩道清掃
D	気高（鹿野含む）	浜村保育園の除草とプランターの土の入れ替え
E	青谷	青谷町総合支所の屋外清掃
F	河原	河原町総合支所周辺の屋外清掃
G	用瀬（佐治含む）	用瀬取次所（JRR用瀬駅舎）の片付け、清掃、前庭剪定

講習会の開催について

奮ってご参加ください

講習会名	日時	場所	講師	備考
障子、襖、網戸、張替講習会 ◎定員10名	24年2月6日(月) ～2月9日(木) 10:00～16:00	(社)鳥取市シルバー人材センター シルバーワークプラザ (富安2丁目104-1)	会員講師	「内容」 障子、襖、網戸の修理技能を取得する。 作業できる服装、弁当、飲物持参 申込締切 平成24年1月27日(金)

(注) 申込みはセンター事務局電話、ファックスにて受付します。

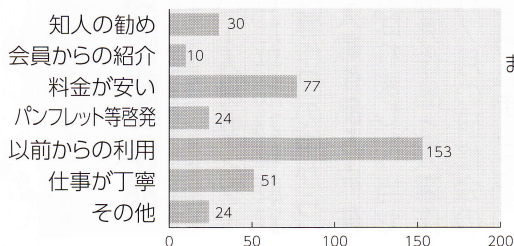
問合せ先 電話 0857-22-0050
FAX 0857-22-0051 担当 夏目

発注者へのアンケート調査を実施

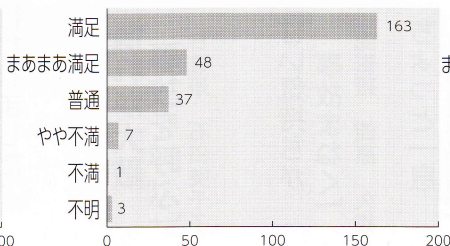
10月にセンターを利用されたお客様に発注者満足度調査を実施しました。

結果は次のとおりです。アンケート発送数500枚、回答数259枚で回収率51.8%でした。

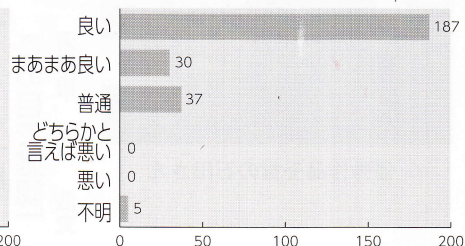
利用のきっかけ



仕事の出来栄え



就業会員のマナー



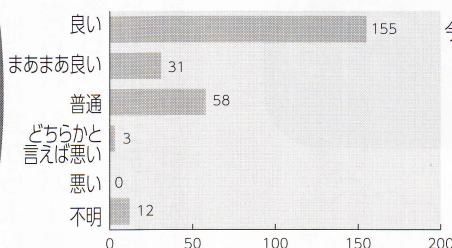
剪定作業

大変お世話になり、ありがとうございます。とてもきちんとしていただき、人柄も好感のもてる、とても良い方で有難く思っています。

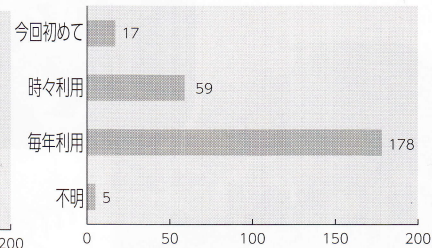
●少し時間がかかって丁寧な仕事を望みます。

お客様からの声

事務局職員の対応



センターの利用は



営繕

●この度は、大変良い仕事を時間いっぱいして下さって有難く喜んでいきます。



草刈り・除草作業

●希望日を書いて出しましたが、その後何の連絡も無く、何時してもらえないのかわかりませんでした。

●大変良く働いて下さり、感謝しています。また、お願いします。
●依頼してから返事があるまで長いです。長く待たせるのは改善してもらえると、もっと良いです。
●作業中の会話が少し大きくて気になりました。

家事サービス全般

●見守っていただき安心して仕事をしています。利用者も寂しくなく、話し相手にもなっていると聞き、安心して過ごせていると思います。とても感謝しています。
●頼んでいない仕事をされ、実は少し迷惑を感じることがあります。

襖・障子張り

●皆様親切で、またお願いします。
●急ぎたいとお願いしたら承知していただきました。またお願いします。

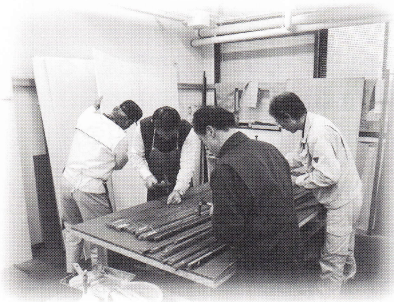
●請書の発行は必要ですか(印紙がもつたない)。仕事を頼んだ時に、取りにくる日時と、納品日時を明示してください。

屋内外軽作業・管理・事務等

●お仕事が丁寧でいつも感謝しています。今後ともよろしく願っています。

●ご慈悲いただきありがとうございます。息子も大変喜び助かりました。

●ご協力頂いたお客様に感謝申し上げますとともに、皆様から頂いた貴重なご意見を基に会員事務局が連携してより良いシルバー人材センターを目指していきたいと考えています。



コミュニケーション講習会に参加して

11月11日、さざんか会館で講師・八百谷和子氏を迎え、コミュニケーション講習会を開催しました。

日進班 花井 満

講習は二項目で組み立ててありました。一つは私たちが組織に所属する組織人であること。組織の要諦(最も重要な点)は「報告」「連絡」「相談」であること。二つ目はお客様との信頼関係と契約。様々な事例で研修を受けました。グループに分かれて討論し、発表しました。事務局木下さんの適切なアドバイス、講師のコメントで意外な落ち度を発見したりして、和やかに、また真剣に組織人としての認識を新たにしました。

美保南班 岸井 恭子

組織のルールで働くことを理解し、結果的に利用者に喜んで頂く視点での働き方を学ぶ、とても良い講習会でした。

日々笑顔で挨拶、身だしなみを整え、気持ちよく働かせて頂



く事が大切だと思います。「はい」と返事するのも相手の方に気持ち良く受け取って頂く事が大切です。ルールを守り、連絡を密にし、仕事を進める事ができるよう、心配りをしたいものです。

普及啓発活動の実施

全国一斉に毎年10月に普及啓発促進月間の活動を実施しています。当センターでは、街頭啓発活動として「トスク本店前で啓発活動を実施いたしました。会員募集・就業開拓を目的として、チラシ・粗品を手渡ししながら声かけをして周知を図りました。

また役員による企業訪問活動も実施しました。市内全域の事業所を中心に7チームに分かれて訪問し、利用のお礼と引き続きのご利用をお願いしました。

訪問先では、会員の皆様の就業は高く評価されていました。反面会員が就業ルールを守らず就業しているケースも見受けられたため、今後改善していく必要があります。

さらに、おめだに樗谷神社での「楽座・楽市」、駅前サンロードでの「お袋市」等のイベント会場でも、手作り作品の店にあわせてチラシを配り啓発活動を行いました。



会員年末懇親会

開催される

12月5日、12時より鳥取市富安の対翠閣で、会員約90名の出席のもと盛大に開催されました。

来賓に竹内鳥取市長、中西鳥取市議会議長をお迎えし理事長の挨拶で開会後、和やかに楽しく進められました。各テーブルの話も盛り上がり、カラオケもとび出し、にぎやかな中で親睦が深められました。



事務局

インフォメーション

公益社団法人移行登記日
について

7月発行の「シルバーとっとり」で、当センターは、公益社団法人移行認定基準に適合するとの答申が出たことをお知らせしましたが、今回は、その後に開催された「第2回理事会」での移行登記日決定についてお知らせいたします。

①予算・決算を1年に1回で済ませるためには、4月1日の移行登記日がよい。

②4月1日を移行登記日に定めることにより、今年度は臨時総会の必要がないため、経費が節約できる。

③会員には登記日がいつでも何の変わりもなく就業していただける。

以上の理由により、当センターは今年の4月1日の移行登記日を目指すことに決定しました。

なお、これで公益認定移行に関する事務処理は終了し、鳥取地方法務局で移行登記を行うだけになりました。

行政刷新会議のその後について

平成22年11月15日に行われた「シルバー人材センター援助事業再仕分け」において、補助金は大幅減額となり、会員による署名活動も無視された状況でした。

ところが、昨年8月25日に「民主党活力ある高齢社会の実現を目指す議員連盟」の設立が行われました。この議員連盟の通称は「シルバー人材議連」に決定し、目的である規約第二条は次のとおりです。

『第一条(目的)本議員連盟は、高齢者がこれまでの経験を活かし、産業社会のみならず地域社会の一員として社会参加し、健康で豊かな老後を過ごせる活力ある高齢社会の実現を目指すことはもちろんのこと、その重要な礎となつてゐる「シルバー人材センター」のさらなる発展、活用を目的とする』

発起人代表である小沢一郎衆議院議員は、挨拶で「高齢者の経験・知識・能力の活用は、日本の活性化のために大事であり、生きがいを作るためのシステムは必要」と述べておられます。今後この組織がどのように活動され、機

能していくのかを期待して見守る必要があります。

第11回安全大会
開催について

今年度も傷害・賠償事故が少なからず発生しております。会員1人ひとりが安心して就業出来るような環境づくりを目指して、左記のとおり安全大会を開催いたします。

日時：3月9日(金曜)

午後1時30分～午後4時

場所：とりぎん文化会館

鳥取市尚徳町101-5

安全就業標語を募集します

会員皆様の安全意識の高揚を図るため、「安全就業標語」の募集を行います。

○応募作品 平成24年安全就業標語

○応募点数 1人3点以内

○応募方法 会員番号、氏名、地域班名を明記し事務局へ郵送、またはご持参下さい(個人申込み)

○締切 2月17日(金)

○選考・表彰 優秀賞1点、佳作数点を選考し、第11回安全大会において表彰します。

入会説明会

健康で働く意欲のある高齢者を募集しています。市内在住の方で60歳以上の入会希望の方は入会説明会にご参加ください。

日時 毎月第2・4 火曜日

午後2時より

場所 鳥取市シルバー人材センター

(鳥取市富安2丁目104-1
(高齢者福祉センター内))

編集後記



昨年は、世界をゆるがす東日本大震災が起こりましたが、今年には辰の干支にちなんで「元氣」のある年であってほしいものだと思います。

鳥取市シルバー人材センターも4月から公益社団法人としてスタートいたします。

初心に返り、シルバーの基本理念である「自主・自立・共働・共助」の精神と、元氣のあるシルバーで頑張りたいものです。

「笑う門には福来たる」の故事がありますが、明るく元氣に笑顔を忘れず頑張ってください。

普及啓発部一同

表紙説明

鳥取港での「松葉ガニ」のセリ風景